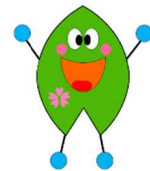


11月号

～夢と希望のわが母校～

【本校の教育目標】

- 元 気 な 子
- 思 い や る 子
- 考 え る 子



春風ちゃん



春風小だより

R5. 11. 1.

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 内木 勉

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861 Fax 5383-3592

芸術の秋、ようこそ春風美術館へ！

校長 内木 勉

11月24日・25日に春風小では展覧会を開催します。今回の展覧会のテーマは『わくわく はるかぜ びじゅつかん』です。たくさんの方々にはわくわくと出会っていただければと思っています。

図工の時間は、子どもたち一人一人の思いやひらめきがいっぱいです。「いいこと思いついた」「こうしたらどうかな」「どきどきする」「わくわくする」「やってみたいな」「おもしろいな」などの子どもらしい感性や発見、工夫を大切にしています。「思いを形にする」。言葉にすれば簡単ですが、実現していくことは、とても難しいことです。試行錯誤する中で、子どもたちは自分の思いを見つけていきます。そして、その思いを今度は形にするために、さらに試行錯誤を繰り返していきます。この中で新たなひらめきやわくわくが生まれ、自分なりの色合いや形を創り出していきます。こうして生み出された作品は、子どもたちの思いやわくわく、子どもたちの今を映し出したものなのです。

春風小では、展覧会に際して、子どもたちの思い・わくわくを伝える2つの取組をおこないます。1つめの取組は「おたより（鑑賞）カード」です。子どもたちは児童鑑賞日に1年生と2年生、3年生と4年生、5年生・のぞみ学級と6年生とで、おたよりカードに記入しながら鑑賞します。おたよりカードは各学年の掲示板に掲示し、お互いのわくわくを伝え合います。自分が見つけたわくわくを伝え合うことで、新たなわくわくと出会えればと考えています。

2つめの取組は6年生の学芸員活動です。25日の保護者鑑賞日に、6年生はグループに分かれ学芸員を担当します。学芸員は来場された保護者や地域の方々に、担当となった学年の作品の解説をおこないます。6年生は、作品のテーマや制作過程、苦労したところやがんばったところなどを、学年の先生方や子どもたちに聞きながら準備を進めています。自分の作品ではありませんが、担当した学年の思いやひらめき、自分が感じたわくわくをどう伝えていくか考えています。6年生の子どもたちは、学芸員活動はかなり緊張するものだと思います。その中で、思いを伝える難しさ、思いを伝えることができた時の喜びを味わい、春風美術館のわくわくをたくさんの方々に広げていってほしいと思います。

秋本番の今、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋…。いろいろな秋がありますが、春風小の秋は芸術の秋です。展覧会：春風美術館にご来場いただきました皆様が、たくさんの方々と出会っていただけることを心より願っております。

< 11月の生活目標 >

協力して働こう

生活指導部

< 11月のあいさつ目標 >

「ありがとう」「いただきます」は感謝の心で

本校では、毎年11月にクリーン運動を実施しています。1～5年生は教室や特別教室等の割り当て場所、6年生は光二中学生徒と連携して、学校周辺の通学路のごみ拾いを行います。学校の清掃活動は、生活や学習の場をきれいにすることを通して、清掃の仕方を身に付け、奉仕の心やものを大切に感謝の心を養うのがねらいです。諸外国にはこうした学校教育の中で掃除をする文化はあまりなく、モラル教育の観点からも日本の掃除教育が注目され始めています。クリーン運動や日常的な掃除活動を通して、友達と協力して働く素晴らしさを伝えていけたらと思っています。

行事予定



日	曜日	時程	学校行事等	ひろば
1	水	B	クリーン運動	○
2	木		開校記念日	
3	金		文化の日	
4	土			
5	日			
6	月	A		○
7	火	A	小学校連合音楽会 2年生火曜日6時間授業始	○
8	水	B		○
9	木	B	就学時健康診断	○
10	金	A	安全指導	○
11	土	B委	学校公開 委員会	
12	日		避難拠点運営連絡会(光二中)	
13	月	A		○
14	火	B		○
15	水	B	3年生消防署見学	○
16	木	C	避難訓練	○
17	金	B		○
18	土			
19	日			
20	月	A		○
21	火	A		○
22	水	B		○
23	木		勤労感謝の日	
24	金	C	展覧会	○
25	土	B	展覧会 学校公開	○
26	日			
27	月		振替休業日	
28	火	A	二中との合同挨拶運動	○
29	水	B	二中との合同挨拶運動	○
30	木	C委	二中との合同挨拶運動 委員会	○

のぞみ学級3～6年生 軽井沢宿泊学習

10月10日から12日の2泊3日で、のぞみ学級の3年生から6年生は軽井沢宿泊学習に行ってきました。天候にも気温にも恵まれた3日間でした。1日目は、佐久市子ども未来館で展示物に乗ったり触ったりして楽しんだ後、松井農園でりんご狩りをしました。もいだりんごを目の前で切ってくれることで一層おいしく感じられ、たくさん食べました。2日目は、鷹山ファミリー牧場で、バター作りや乳しぼり体験をしました。午後は、足元の草をちぎってヤギにあげました。動物に触れることを怖がる子どももいましたが、やってみると「楽しかった。」と満足気でした。3日目は、群馬サファリパークに行きました。バスの中から次々に見えてくる動物に、大喜びの子どもたちでした。

楽しい3日間でしたが、のぞみ学級の宿泊学習には「自分のことは自分でする」(自分でできるようになる)という目標があります。食事の後片付けや布団の上げ下ろしはもちろんですが、公共の場でのマナー、入浴や食事のマナー、歯の磨き方や履物の並べ方、荷物の整理の仕方など細かく指導していきます。初めて親元を離れての宿泊に心細そうだった子どもたちも、3日間の宿泊学習を通してぐっとたくましくなったように感じます。この経験を生かし、さらに成長していくよう支援をしていきます。

音楽鑑賞教室

10月19日(木)に音楽鑑賞教室が行われ、「岡田知之パーカッションアンサンブル」による、木琴、鉄琴、和太鼓、ドラムなどの打楽器の演奏を鑑賞しました。

マリンバ四重奏では、マレットの種類による音色の違いを味わい、華麗なマレット捌きに驚きながら体を揺らしたり、一緒に弾き真似をしたりしながら目を輝かせて演奏を聴いていました。

アフリカの楽器紹介コーナーでは、めずらしい楽器に身を乗り出し、興味津々の様子でした。最後のラテンメドレーでは、曲に合わせて手拍子や掛け声をして会場全体が一つになりました。生の演奏を間近で体験する貴重な機会となりました。

